

御堂筋完成80周年記念シンポジウム 秋のシンポジウム

御堂筋を世界最新モデルとなる人中心のストリートへ!

2017
11/20



3つのシンポジウムの締めくくりとなった
11月20日の秋のシンポジウムでは、これまで
実施してきた御堂筋完成80周年記念事業の取
組みの報告が行われました。

人中心の道づくり
パリ市
シャンゼリゼ

嘉名光市

土屋裕弘

朝原宣治

織作峰子

橋爪紳也

【場所】 大阪市中央公会堂 大集会室

【プログラム】

- 14:00 開会挨拶 吉村 洋文 大阪市長
- 14:05 御堂筋の将来ビジョン策定に向けた取組み
(経過報告)
- 14:25 ビデオメッセージ
ロバート・ドイル市長
メルボルン市(オーストラリア)
かれん・ケリー総領事
駐大阪・神戸米国総領事館
- 14:40 パネルディスカッション
《パネリスト》
土屋 裕弘 田辺三菱製薬株式会社 相談役
道修町まちづくり協議会 会長
朝原 宣治 北京五輪メダリスト
大阪ガス株式会社
織作 峰子 写真家
大阪芸術大学写真学科教授
橋爪 紳也 大阪府立大学教授
観光産業戦略研究所所長
- 《モデレーター》
嘉名 光市 大阪市立大学大学院教授
- 15:55 閉会挨拶 田中 清剛 大阪市副市長
- 16:15 【特別企画】
ハープによるフィナーレ・ミニコンサート
ハープ奏者 平野 花子
(大阪フィルハーモニー交響楽団)

御堂筋の将来ビジョンの取りまとめに向け、「世
界最新モデルとなる人中心のストリートへ！」を
テーマに各分野の有識者を招き、御堂筋の未来に
ついてパネルディスカッションを行いました。

みちづくりにおいては、健康・医療といった観点
も重要であり、スポーツや地域コミュニティと
いった結びつきなどからも道の可能性を高めてい
くことができると議論が交わされました。

